

1月のどきどき

全道大会で準優勝

昨年12月19日に札幌つどいむで開催された北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会で早来中学校女子ソフトテニス部が準優勝しました。

出場した選手は全員2年生で、8人のうち4人は中学校に入って始めたと言います。練習は日曜日以外毎日2時間。テニスは楽しくもつと練習



新しいバスで送迎

早来地区の児童生徒を送迎するためのスクールバスを購入。12月25日に納車され、3学期から運行しています。

したいけれど、他の部との調整で体育館の使用が制限されます」と実情を語ってくれました。技術力を高めるため、保護者の協力を得て隣の町にも行って練習をしているとのこと。

担当の松村先生は「今回優勝した学校の生徒は小学3年生からテニスをしています。全道大会で好成績を残すには豊富な練習量はもちろんですが、短時間で効率的なメニュー作りが大切ですね」とコメント。選手に今後の目標を聞くと「中体連で勝ち上がり、全道大会で優勝することです」と力強く語ってくれました。

新しい駐在所で開所式

昭和59年12月に追分庁舎東隣に建てられた追分駐在所ですが、新しい駐在所が従来の建物から100mほど離れた追分郵便局の斜め向かいに新築され、1月6日に開所式が行われました。

パトカーによる巡回や住民相談など地域の安全を守る活動を行っていますが、今後も新しい駐在所が、地域安全の拠点としての役割を担うことが期待されています。



結果は次のとおりです。
優勝 当麻中学校、準優勝 早来中学校、3位 岩見沢光陵中学校 同 北見東陵中学校。

新年交礼会に

120名が出席

平成22年町民新年交礼会が1月8日追分ふれあいセンター「い・ぶ・き」で行われ、安平町内の団体や事業所の役員、一般町民など約120名が出席し、名刺交換や新年のあいさつなどを交わしていました。

場内は和やかな雰囲気にもまれる中、最後に、「近年の不況を打開し元気な町を目指していこう」と安平町誘致企業会の大場正志会長の発声で会を閉めました。



こぶしに力を込めて

1月10日 空手の清心館高橋道場の初稽古が安平町労働会館で行われ、小学生など22名が参加しました。稽古の前に昇級昇段の免状や帯の交付式が行われ、今年初めての練習を開始。こぶしに力を込め元気な声を出しながら、突きや蹴りを演じ心地よい汗を流し、全日本空手道連盟公認段位を受験する選手たちは合格を願い練習に励んでいました。

